

3 生活

(1) 火災発生状況

令和元年の管内火災件数は107件、死傷者数は6人であり、昨年より火災件数が増加した。また、月別では4～6月の発生が多かった。原因別にみると、「たき火」「溶接機・溶断機」「放火」によるものが多かった。

【表7】管内市町別 火災発生状況（令和元年）

市町・地域	火災件数			焼損面積		り災世帯 (世帯)	死傷者 数(人)	損害額 (千円)	
	(件)	建物	林野	その他	建物(m ²)				林野(a)
鶴岡市	45	21	0	24	1,290	0	14	1	60,229
酒田市	44	20	6	18	1,175	186	7	3	38,646
三川町	2	1	0	1	0	0	1	0	391
庄内町	11	9	0	2	1,061	0	12	1	52,721
遊佐町	5	3	0	2	449	0	4	1	20,821
庄内計	107	54	6	47	3,975	186	38	6	172,808
対前年	122%	129%	300%	107%	131%	2325%	119%	40%	99%
平成30年	88	42	2	44	3,035	8	32	15	174,919

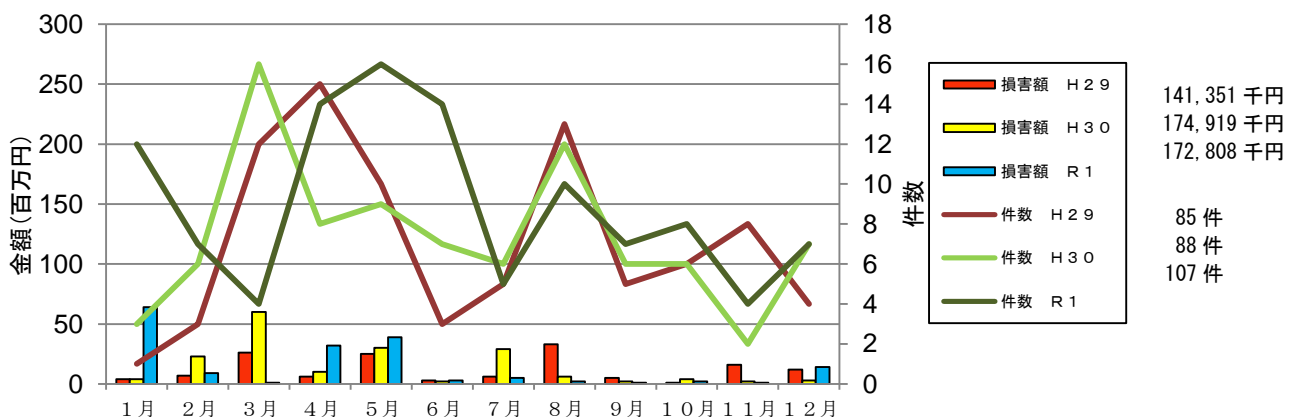
資料：管内消防機関の火災統計より作成

【表8】管内原因別 火災件数

	1位	2位	3位	4位	5位
令和元年	たき火 16件	溶接機・溶断機、放火 各6件	こんろ、 たばこ 各4件	電気装置 3件	煙突・煙道、取灰、電灯 ・電話の配線、ストーブ 各2件
平成30年	たき火 9件	電灯・電話の 配線 5件	こんろ、 たばこ 各4件	ストーブ 3件	放火、排気管 各2件
平成29年	放火 9件	たき火 8件	電灯・電話の配線 こんろ 各6件	ストーブ 3件	マッチ・ライター、 たばこ、煙突・煙道、 火遊び 各1件

資料：管内消防機関の火災統計より作成

【図3】過去3年間の月別火災件数及び損害額



(2) 自然災害発生状況

昨年6月に発生した山形県沖を震源とする地震により多数の住家に被害が生じた。

【表9】自然災害年報速報（令和元年 庄内管内）

区 分			風水害等	雪 害	合 計
人的被害	死 者	人	0	0	0
	重 傷	人	2	3	5
	軽 傷	人	22	2	24
住 家	全 壊	棟	0	0	0
		世帯	0	0	0
	半 壊	棟	4	0	4
		世帯	4	0	4
	一 部 損 壊	棟	946	0	946
		世帯	990	0	990
非 住 家	公 共 建 物	棟	1	0	1
	そ の 他	棟	18	1	19
施設被害	農林水産業	千円	145,888	0	145,888
	公 共 土 木	千円	186,163	0	186,163
農林水産被害		千円	57,170	0	57,170
※被害額は未確定を含む。				被害額計	389,221

資料：災害年報（管内市町、防災くらし安心部防災危機管理課）

農林水産関係被害：庄内総合支庁地域産業経済課

公共土木被害：同総合支庁建設部

【補足】

地震・風水害等・・・地 震 6/18
大雨 6/16、7/24、8/10、10/4
台風17号 9/23
台風19号 10/12
暴 風 11/7
雪 害・・・・・・・・ 1～12月の雪害を計上した。

(3) 交通事故発生状況

令和元年の県内の交通事故発生件数及び負傷者数は前年と比較して減少したが、死者数は32人（前年比19人減）となり、うち高齢者（65歳以上）の死者数が22人で68.8%を占めている。

このうち庄内地域では、交通事故発生件数及び負傷者数は減少したが、死者数は7人（前年比9人減）となっており、うち高齢者の死者数は6人で85.7%を占めている。庄内地域の交通事故死者数は県全体の21.9%を占め、人口比（24.7%）と比較し低くなっている。

【表10】交通事故発生件数・死者数・負傷者数の推移（1/1～12/31） （単位：件、人）

	県 全 体			庄 内 地 域		
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数
平成22年	7,393	51(35)	9,343	1,736	11(9)	2,201
平成23年	7,308	50(28)	9,108	1,696	13(7)	2,048
平成24年	7,084	37(18)	8,753	1,668	10(4)	1,988
平成25年	7,082	39(22)	8,752	1,532	8(6)	1,827
平成26年	6,426	44(24)	7,811	1,330	9(6)	1,591
平成27年	6,446	57(35)	8,037	1,315	12(6)	1,593
平成28年	6,136	28(15)	7,670	1,234	7(5)	1,470
平成29年	5,816	38(26)	7,244	1,174	12(8)	1,448
平成30年	5,097	51(35)	6,199	1,055	16(10)	1,241
令和元年	4,292	32(22)	5,135	897	7(6)	1,066

※死者数のカッコ内数字は、高齢者の内数。

【表11】交通事故発生件数、死者数、負傷者数の県・庄内地域の前年比較

	発生件数（件）			死 者 数（人）			負傷者数（人）		
	令和元年	平成30年	前年比	令和元年	平成30年	前年比	令和元年	平成30年	前年比
県全体	4,292	5,097	84.2%	32	51	62.7%	5,135	6,199	82.8%
庄内地域	897	1,055	85.0%	7	16	43.8%	1,066	1,241	85.9%
庄内／県	20.9%	20.7%		21.9%	31.4%		20.8%	20.0%	

(4) 県税の調定額と収入額

① 県税決算

- 庄内総合支庁における平成30年度の県税の決算は、調定額20,008百万円、収入額19,751百万円、収入率98.7%となっている。

② 調定額

- 平成30年度における調定額の県全体に占める割合は、17.7%である。
- 主要税目は、調定額(現年度分)順に、個人県民税7,402百万円、法人事業税4,115百万円、自動車税3,622百万円、軽油引取税2,567百万円、法人県民税799百万円、不動産取得税602百万円、自動車取得税392百万円、個人事業税212百万円となっている。

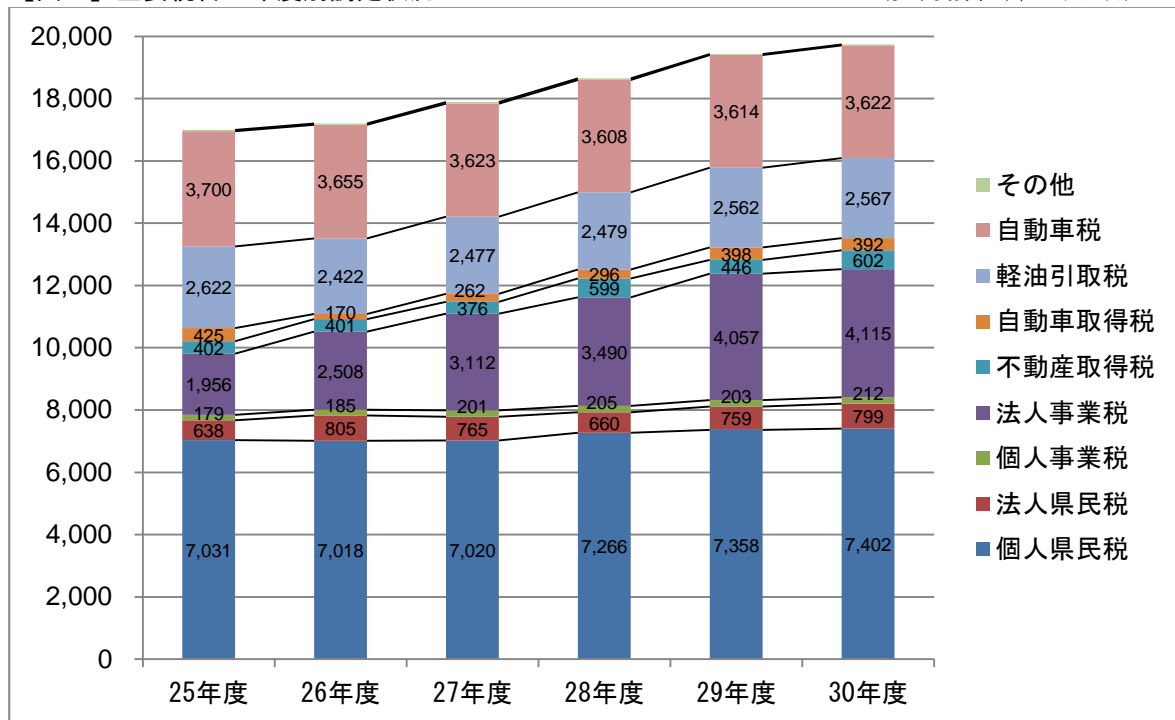
【表12】 調定額と収入額の推移

(単位：百万円、%)

		H25	H26	H27	H28	H29	H30
山形県	調定額	97,248	99,392	109,760	110,936	113,169	112,999
	収入額	94,476	97,307	107,957	109,363	111,757	111,682
	収入率	97.1	97.9	98.4	98.6	98.8	98.8
庄内	調定額	17,586	17,753	18,357	19,011	19,712	20,008
	割合	18.1	17.9	16.7	17.1	17.4	17.7
	収入額	16,981	17,216	17,937	18,675	19,449	19,751
	収入率	96.6	97.0	97.7	98.2	98.7	98.7

【図4】 主要税目の年度別調定状況

(現年度分、単位：百万円)



資料：庄内総合支庁税務課調べ